



1. 『無料で使える』オンラインストレージの比較表

- ・現時点で無料で使用できるストレージ容量は 2GB～50GB ただし何か条件が高くなったり、容量が少なくなるかもしれない。
- ・無料で使用できる容量では、保存するのは限定した資料に限る
 - つまり ①極めて重要なデータであり、無くなると大変困る資料で、確実にバックアップを撮っておきたいもの
 - ②外出先（現役時代ならば、出張先）に持ち運ばなくても、オンラインストレージ上で見たいもの
- ・「Google ドライブ」は Gmail 登録済みであれば、「OneDrive」は Windows10 ユーザー登録すれば、すぐに利用できる。

無料で使えるオンラインストレージの比較表（1）

| | Googleドライブ | OneDrive | Amazon Drive | Dropbox |
|-------|--|------------------------------|---|------------------------------|
| 保存容量 | 15GB | 5GB | 5GB | 2GB |
| 接続台数 | 無制限 | 50台 | 無制限 | 3台 (有料プランは無制限) |
| 追加容量 | 200GB：月額380円 2TB：月額1,300円 10TB：月額13,000円 20TB：月額26,000円 | 100GB：月額224円 1TB：月額1,284円 | 100GB：年間2,490円 1TB：年間13,800円 (最大30TBまで追加可能) | 2TB：月額1,200円 3TB：月額2,000円 |
| 日本語対応 | 有 | 有 | 有 | 有 |

無料で使えるオンラインストレージの比較表（2）

| | Box | MEGA | pCloud |
|-------|----------------|--|---|
| 保存容量 | 10GB | 50GB | 10GB |
| 接続台数 | 無制限 | 無制限 | 無制限 |
| 追加容量 | 100GB：月額1,200円 | 400GB：月額600円 2TB：月額1,201円 8TB：月額2,404円 16TB：月額3,606円 ※ユーロ計算なので変動あり | 500GB：年間5,131円 2TB：年間10,276円 ※ドル計算なので変動あり |
| 日本語対応 | 有 | 有 | 無 |



2. Microsoft の OneDrive と Google のドライブの比較

| | Microsoft OneDrive | Google ドライブ |
|----------|---|---|
| 利用するためには | <p>Microsoft アカウント登録が必要(無料) Windows パソコンを利用する人は馴染みが深い。 Outlook メール使用者は登録済み これからでも登録可能 ※登録状態を確認する方法 ※1 参照</p> | <p>Google アカウント登録が必要(無料) Android スマホ・タブレットを使用する人はアカウント登録は必須</p> |
| 特 徴 | <p>①無料メール Outlook が利用できる。 ②Onedrive 5GB 無料で利用 ※容量は限られるので、あくまで貴重なデータのバックアップ用が主な利用となる。 例えば ID&PW リスト等</p> <p>③Web Office (Word/Excel/P.P)が利用できる。 高いお金を払って新規パソコン購入都度 Office(Word/Excel/ P.P)買う必要はないのでは!! ただし ・ネットに繋がった状態で Office 利用可 ・パソコン用 office 機能から一部省略されている。 ※2 参照</p> | <p>①無料メール Gmail が利用できる。 ②Google ドライブ 15GB 無料で利用 ※容量は限られるので、あくまで貴重なデータのバックアップ用が主に利用となる</p> |

※1 Microsoft アカウント登録状態を確認する方法

①前回説明した Internet Explorer または Edge のパスワード保存リストの中に下記サイト名で ID&PW が保存されていないか調べる。

『login.live.com』

⇒これが Microsoft 会員ページです。クリックすると <https://login.live.com/> に繋がります

②下記アドレスの Microsoft に調べた、あるいは思い当たる ID&PW で『サインイン』してみる

<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/free-office-online-for-the-web>



注意

Microsoft アカウントは、長い間ログインしていないと、削除されます。

Microsoft アカウントは、アカウントの**新規作成後、10 日以内にサインインしなかった場合、無効**になります。

1 年間以上サインインしなかった場合にも無効になります。アカウントが**無効になると**、すべてのメールのメッセージなどのデータ、カレンダーや**OneDrive 内に保存されているデータも削除**されます。受信したメールのメッセージは、「配信不能」として送信者に返送されます。そしてそのまま、**5 年以上連続してサインインしない状態が続くと、アカウントが削除**され、他の人でも取得すれば利用可能な状態になります。

※2 新規パソコン購入するときに Microsoft Office 付きとしますか??

- Office(Word/Excel/PowerPoint)ソフトは、価格が高い。新規パソコン購入都度買うのはつらい価格
※旧パソコンから、新パソコンへ Office ソフトを引っ越しする手段もあるようだが、うまくいくか心配
- Office(Word/Excel/PowerPoint)ソフトは、仕事を止めている立場では、あまり使用しないが、ないと不便
- キングソフト WPS office (Writer/Spreadsheet/Presentation)という Microsoft の Office と、機能、操作性がほぼ同一の互換ソフトがあり、3,700 円ぐらいで安く買える。<中島 WPS を使用中>
WPS←→MS の office とデータをやり取りすると、時々少し文字が崩れることがある(特に Word)
そんな時は、MicrosoftOffice が念のためあるといいなあ、と思う。(現在は、旧パソコンには Microsoft Office が入っており、その両方を使用中)
- Microsoft Web Office と WPS Office で十分であると考えてる。

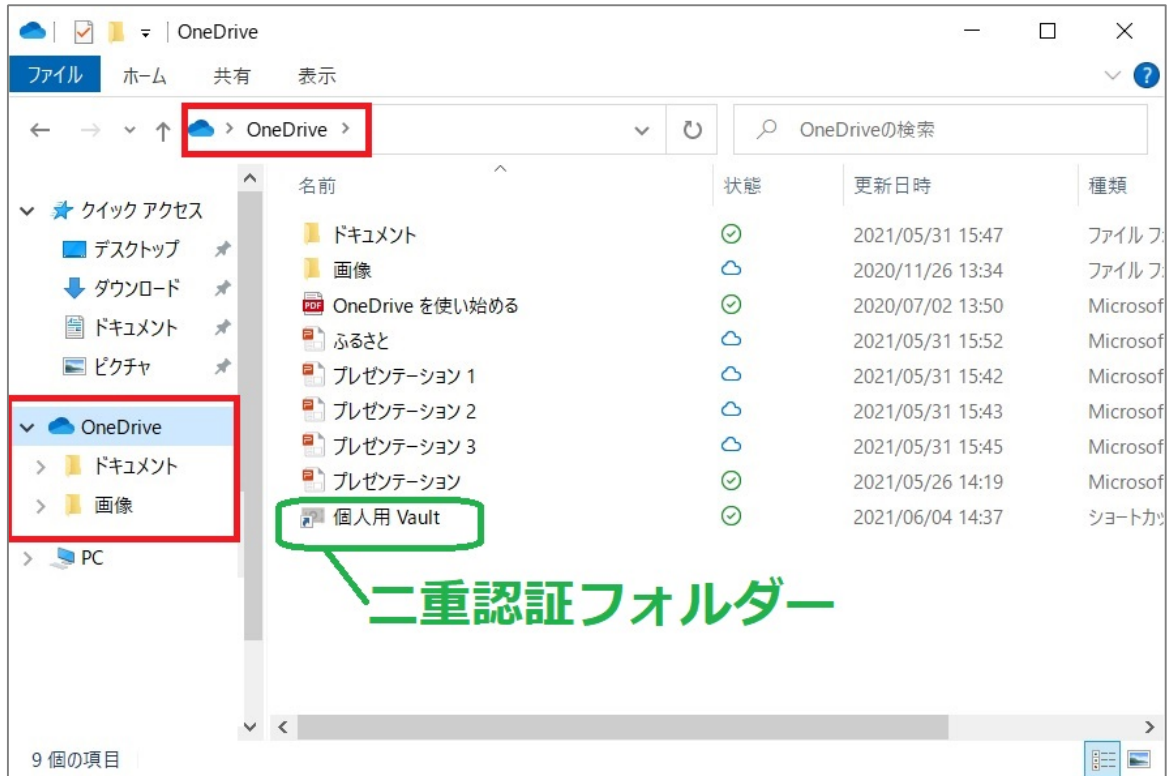
| 会社 | Microsoft | | | キングソフト |
|-----|------------------------------------|----------------------|------------|-----------------|
| 名称 | Office Professional | Office Home&Business | Web Office | WPS Office |
| ソフト | Word | Word | Word | Writer |
| | Excel | Excel | Excel | Spreadsheet |
| | | PowerPoint | PowerPoint | Presentation |
| 価格 | 17,900 円 | 24,000 円 | 0 円 | 3,700 円~5,600 円 |
| 今後 | 仕事を離れ、パソコンの日常利用ニーズを考えると、この組み合わせで十分 | | | |



3. その他 OneDrive の特徴

①Windows10 パソコンには Onedrive というホルダーがすでにあり、このホルダーをマイドキュメントフォルダーと同じ感覚で、データを開いたり、保存したりできるので、自分のパソコンに OneDrive が付属している様で、使用勝手に不便さを感じない。

クラウドサーバーとのデータ同期は、逐次バックグラウンドでやってくれる。上書き更新とかをマニュアルでする必要がない。



②スマホに OneDrive というアプリをダウンロードしておけば、スマホでもデータはいつでも見られる。スマホ用 Word/Excel/PowerPoint アプリも同時にインストールしておけば、これらを開覧、編集、作成もできる。

③自分のパソコンでなくても、Microsoft アカウントにログインすれば、いつでも Onedrive にアクセスできる。

④Onedrive には二重認証(Microsoft アカウント&パスワードでアクセスした後、登録した自分の電話へ SMS に送られる認証コード確認を経開く)で開くフォルダーも付属されており、高いセキュリティを掛けて保存する事が可能

